

ひろしま 農林業振興 ニュース

第18号

H14 3/1



財団法人 広島市農林業振興センター
Hiroshima City Agriculture and Forestry Promotion Center

〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号
TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149
http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/

ひろしまの豊かな自然を守り育てます 21世紀の森林づくり

市民参加の森林づくりの推進



ボランティアによる間伐

『森林ボランティアの育成』～もりメイトの育成～

もりメイト育成講座の修了生147名が、各地の森林で活躍。森林ボランティアグループ「もりメイト倶楽部Hiroshima」が結成され、里山整備や私有林の間伐などで活躍しています。



広島市森林組合
にしだ しろう
西田 司朗さん

もりメイト修了生の1人西田司朗さんは、ボランティアにとどまらず職業として森林整備に携わりたいという思いで森林組合の職員に転職され、間伐など森林の手入れに活躍されています。



沼田町平治造林組合
とびろしあ
組合長 佐川 寿明さん

「私たちの共有林も手入れ不足で真っ暗でした。皆さんのお陰で森はよみがえったように明るくなりました。」

公益的機能の高い森林の整備



可部町綾ヶ谷地区の分収林

『分収林事業の推進』

本センターでは、水源かん養など森林の機能を高めるために、分収林事業を進めています。これまでに、安佐北区・安佐南区で123haの整備を行っています。

分収林事業は、費用を広島市が負担し、センターが植林から伐採までの保育管理を行い、伐採したときの収益を一定の割合で分け合う制度です。

※分収林の募集を行っています。

図 森林整備部森林整備課 (☎899-1005)

緑豊かな社会の実現をめざして

財団法人 広島市農林業振興センター

理事長 渡辺 賢



平成13年7月23日 財団法人広島市農林業振興センター理事長に就任しました、渡辺 賢でございます。よろしくお願いたします。

本センターは、設立して10年という節目の年を迎えています。この間、付加価値の高い個性ある農業生産や住みよい農村環境づくりの推進、多様な農業の担い手の育成、森林の公益的機能を発揮するための森林の育成など、農林業・農村の活性化や市民ニーズに対応した様々な事業を展開してまいりました。

特に、安全で新鮮な農産物を市民に提供する“ひろしまそだち”特産化事業や将来の若い後継者を育成する“ひろしま活力農業”後継者育成事業などでは、着実に成果をあげてきております。

21世紀へと突入した今日、これからの社会は「環境時代」と言われています。又国の内外においても「循環」がキーワードとなっております。農林業・農村が「循環型社会」の実現に果たす役割は非常に大きいものがあります。

本センターでは、こうした緑豊かな社会の実現をめざし、農林業の振興と地域活性化の推進を図ってまいりたいと考えております。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

個性ある農業の展開

個性派野菜6品目 取り組み本格化



おいしい“ひろしまそだち”

“個性派野菜”産地拡大中!

平成13年度は、「丸おくら」「昔なつかしいキュウリ」「晩酌茶豆」「冬の露地やさい」「おろしだいこん雪美人」「赤ねぎ」の6品目が市内各地で栽培・出荷され、取り組みがいよいよ本格化してきました。今回は、晩酌茶豆の取り組みについて紹介します。

《晩酌茶豆の取り組み》



生産

今年は面積拡大を!



栽培圃場



阿戸町農事研究会
会長 古井 清一さん

安芸区阿戸町農事研究会会長の古井清一さんは、「本当においしい枝豆なので、生産者も自信を持って出荷できる。今年ももっと多くの生産者に呼びかけ、地域での栽培面積を拡大したい。」と抱負を語っていました。

流通

晩酌茶豆に期待!



広印青果
石橋 利弘さん

広印青果野菜第二部課長の石橋利弘さんは、「味の良さが明確に分かるので、有利販売が可能です。今後も、栽培面積の拡大や出荷期間の延長など、晩酌茶豆の取り組みに期待しています。」と語っていました。

消費

“甘くて美味しい”“また食べたい”



消費者アンケートの結果、いずれの品目でも「おいしい」「また食べたい」との声が多数を占め好評です。

ある日の晩、晩酌茶豆と食卓に出しました。今までの枝豆よりも、はっぐんに美味しいのに味覚するお父に、大好評でした。今では家族全員で晩酌茶豆にハマって居ります。

あまみがあり味がよくと2もおいしいです。家族みんなが競争でたべました。ゆでている時、ぽんぽんこの音がしました。

本センターでは、今後も新たな品目の開発を含め、栽培方法・流通・販売に関する情報を農家の皆さんに提供・活用していただき、特徴ある“ひろしまそだち”産品の産地拡大と一層の定着を進めていきます。

園芸部指導課 (☎845-4376) 園芸課 (☎842-4421)

多様な担い手の育成

“ひろしま活力農業” 組合結成し初出荷

平成13年に“ひろしま活力農業” 経営者育成事業の第1～4期生（8名）で「活力野菜生産組合」を結成、平成14年1月8日には全員で広島市中央卸売市場に集合し、今年の初出荷をしました。

現在、第1～3期生の6名が安佐北区白木町でコマツナを中心とした軟弱野菜を生産、安定した出荷量と高い品質で市場評価も高まっています。まもなく第4期生の新田康彦さん、西尾哲也さんも安佐南区沼田町で出荷を始めます。“ひろしま活力野菜” に意気盛んです。

☎ 振興部指導課構造改善係 (☎845-4347)



中央市場で人気の活力野菜

生産性の高い農業の確立

県畜産共進会で 白木和牛・安佐町乳牛 優秀賞受賞

第77回広島県畜産共進会（平成13年10月23日(火)三次家畜市場で開催）において、肉用種の部で井上政暁さん（安佐北区白木町）が、乳用種の部で安佐町こども村（広島市）が優秀賞を受賞しました。受賞した井上さんは「白木町の出品牛が優秀賞を受賞したのは初めてで大変嬉しい。今後もこれを励みにして良い牛を育てていきたい。」と話していました。

☎ 振興部指導課畜産係 (☎845-4378)



優秀賞に選ばれた井上 政暁さんの“はるこ号”



安佐町こども村の“テディー号”

沼田町中吉山地区のほ場整備完了

安佐南区沼田町中吉山地区でほ場整備が完了し、新しい農業がスタートします。中吉山地区ほ場整備組合長の野稻 正さんは、「500枚余りの棚田が62枚の農地にまとめられ、効率的な営農ができます。」と喜んでおられました。

4月からは、完成したほ場を活用して“ひろしま活力農業” 第4期生（2名）のハウス（24棟・60a）の野菜生産も始まります。

☎ 建設部基盤整備課 (☎845-4348)



中吉山地区ほ場整備組合のいね ただし 組合長 野稻 正さん



完成した中吉山地区ほ場設備

「農」ある住みよい地域づくりの推進

阿戸町の農業集落排水処理施設まもなく完成

安芸区阿戸町では、農村部の水洗化等の推進のために、平成8年度から整備を進めていた、待望の農業集落排水処理施設が本年度末完成し、4月から地元世帯への供用が開始されます。この地区の完成で、農業集落排水処理施設の稼働は、7か所になります。

☎ 建設部環境整備課 (☎845-4349)



阿戸地区農業集落排水処理施設

みどり意識の啓発

第2回 キッズフォレスターズスクール好評

森林公園で親子を対象に、森の隠れ家づくり、下刈作業、伐採作業炭焼きなど普段経験することのない山遊びや山仕事の体験を、1年間に4回行いました。

ノコギリを使って木を伐採した子供達は、初めての体験に興奮していました。

平成14年度もこのスクールを開催しますので、参加希望の方は森林整備課へお問い合わせください。

☎ 森林整備部森林整備課 (☎899-1005)



ノコギリで伐採作業を体験

値し物ご案内

森林公園・昆虫館

「もりとびあひろしま」

4月29日(祝)

4月、5月森林公園はサクラ・ツツジなどで花盛りです。満開の花のもと、みどりの日の記念行事「第13回 もりとびあひろしま」を開きます。ゲームなどイベントが盛りだくさん。家族、グループでお越しください。



サクラなど花盛りの森林公園



「もりとびあひろしま」開会



輪投げゲーム



玉転がしゲーム

特別展示「世界の珍虫・奇虫」展

4月27日(土)～5月12日(日)

枯葉にそっくりなカマキリや「歩く棒」と呼ばれる巨大ナナフシ、奇怪な形をしたカブトムシなど世界に生息する珍虫・奇虫を、生きたままの展示や標本などで紹介します。



枯葉にそっくりのカマキリ

企画展示「ヤママユ」展

3月1日(金)～9月30日(月)

ヤママユはマユをつくる大型の蛾です。淡くて美しい翅は私たちを魅了します。世界に生息するヤママユの仲間たちを、標本・パネルなどで紹介します。

☎ 森林公園 (☎899-8241)

花みどり公園

第10回 春のシャクナゲふれあい祭り

4月27日(土)～5月6日(月)

愛好家が丹精こめて育てたシャクナゲの展示(シャクナゲ展)やガーデニング体験教室、ふれあいコーナーなど様々な催しを行います。シャクナゲ苗の無料配付もあります。



シャクナゲ展



ふれあいコーナー

☎ 振興部園芸課 (☎842-4421)